

2023年6月13日

各 位

株式会社北國フィナンシャルホールディングス
株式会社 CC イノベーション**CCI 海外ビジネス通信**
「ゼロコロナ崩壊後の中国の現状と日本企業の動向について」の
配信について

株式会社北國フィナンシャルホールディングス（代表取締役社長：杖村 修司）グループの株式会社 CC イノベーション（代表取締役社長：多田 隆保）では、お客さまの事業性理解と経営課題の解決に向けたご支援の一環として、各種レポートを配信しています。

今般、「ゼロコロナ崩壊後の中国の現状と日本企業の動向について」レポートを作成いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社では、お客さまの最新の業界動向や経営実態の把握に努め、ニーズに応じたソリューションの提供を行っています。今後もお客さまの経営課題解決に貢献できるようサポートしてまいります。

記

テ ー マ	「ゼロコロナ崩壊後の中国の現状と日本企業の動向について」
概 要	ゼロコロナ政策が終了してからおよそ 5 ヶ月が経過し、社会活動や経済活動の正常化に向けて動き出している中国の現状と日本企業の動向について紹介。

下記のリンクより、レポートをご覧ください。

レポート一覧 URL : <https://www.ccinnovation.co.jp/report/>

以 上

テーマ

ゼロコロナ崩壊後の中国の現状と日本企業の動向について

- ✓ 3年近く続いたゼロコロナ政策が終了し、今日では社会活動や経済活動の正常化に向けて中国国内は活発的に動き出している。
- ✓ 日本企業にとっても中国ビジネスに本腰を入れて取り組むことが出来る状態となり、中国ビジネスの維持・発展に向けて再始動し出すことが今後期待される。

2023年1月8日、中国では3年近く続いたゼロコロナ政策（中国における新型コロナウイルス感染対策）がようやく終焉を迎え、今日では社会活動や経済活動の正常化に向けて中国国内は活発的に動き出しています。また、中国ビジネスに取り組む日本企業においては、中国に出張者を積極的に派遣し始める等、本腰を入れた対応が多く見受けられるようになりました。今回の海外ビジネス通信では、中国国内における公衆衛生や社会・経済活動の現状、中国ビジネスに取り組む日本企業の動向についてお話しします。

中国国内における公衆衛生や社会・経済活動の現状

ゼロコロナ政策が終了してから約5ヶ月経過しましたが、中国国内では社会活動や経済活動の正常化に向けて動き出しています。街は新型コロナウイルス流行前のような活気を取り戻しており、「あの時の徹底した厳しいゼロコロナ政策は一体何だったのか？」という感覚を持つほどです。

まず、公衆衛生においては、①マスクを着用している人が屋内・屋外問わず少なく、②新型コロナウイルスを一般的な風邪と見なしていること（そもそも新型コロナウイルスなんて存在しなかった）、が印象的です。

ゼロコロナ政策では、人々はマスク着用を義務付けられており、マスクを着用していない人は施設入場を拒否されたり、公安に拘束されたりということは当たり前でした。また、新型コロナウイルス感染者は体育館のような隔離施設に強制収用され、完全陰性となるまで活動を行うことは一切不可能でした。今ではマスク着用は自己判断であり、たとえ新型コロナウイルスに感染していても自由に出勤が可能です。

つぎに、社会・経済活動においては、①中国各地で大規模な展示会やイベントが条件なく開催されていること、②ハイブランド品等を購入する人が増加していること、が印象的です。

展示会やイベントに関しては、上海にて世界最大級の自動車展示会である「2023年上海国際モーターショー（4/18～4/27）」が入場制限なく開催され、世界各地から延べ90万人以上の来場者が集まりました（19年：100万人、21年：81万人、北京と上海にて毎年交代で開催）。ゼロコロナ政策終了後初めての開催ということもあり、各自動車メーカーは今後の大きな商戦に賭けるべく、21年よりも出展車両数や世界初公開車両を大幅に増やし、来場者の購買意欲を高める取り組みを積極的に行いました。一方、ハイブランド品等を購入する人も増加しており、深圳市のアパレルハイブランドのブティックでは欠品が相次ぎ、入荷待ちが続いています。

このように、中国国内では今、新型コロナウイルス流行前の公衆衛生状態に戻りつつあり、社会・経済活動も正常化し始めていることが分かります。



(写真1) モール内には人が多く、マスクを着用している人が少ない



(写真2) 上海国際モーターショーの様子

中国ビジネスに取り組む日本企業の動向

最近、日本企業が中国ビジネスを本格的に再始動させようとしている動きが顕著に見てとれます。具体的には、2023年3月頃より日本からの出張者が大幅に増加しています。現地進出企業（製造業）にもインタビューを行うと、「しばらくコロナで日本本社の役員が現地取引先を回れていなかったから今度中国に来てもらう。」、「現地スタッフの技術教育のために本社からスタッフが来ている。」という声をよく聞きます。また、ゼロコロナ政策により駐在員人事も滞っていたため、各社で交代ラッシュも相次いでいます。

新型コロナウイルス流行当時、確かに中国からの撤退や操業停止をした日本企業は数多くいましたが、現在の中国の回復を受け、中国ビジネスの維持・発展に向けて再始動し出す日本企業が増えることが今後期待されます。

まとめ

中国では約3年という長いゼロコロナ政策が崩壊し、色々なコトやモノが徐々に回復してきています。日本企業にとっても中国ビジネスに本腰を入れて取り組むことが出来る状態にようやくなってきました。ただし、この3年間で中国ビジネスの難しさを感じ、「脱中国」に舵を切った日本企業は残念ながら相当数存在しています。

「中国は不安定だからもうビジネスはしたくない。中国が良い状態なのは今だけで、コロナの時のようなことがいつかまた起きるだろう。」という方も多くいらっしゃるのではと想像します。

しかしながら、中国は世界一のマーケットを持つ大変魅力のある国でもあります。そのため、中国ビジネスの難しさと可能性の両方を御理解いただき、この機会に今一度中国ビジネスに興味・関心をいただけると幸いです。

CCイノベーションのコンサルティング

CCイノベーションでは、海外展開に向けたコンサルティングを提供しています。海外市場調査、海外展開に関する事業計画の策定、フィージビリティスタディの実施、お客様の要望に基づいた現地合弁企業先候補の個別リストアップ、アポイント取得、商談サポートなどを行っています。海外展開を検討しているお客様は是非一度お気軽にご相談ください。

・本情報は、当社が作成時に信頼できると思われる情報源に基づき作成したのですが、情報の正確性や完全性を保証するものではありません。お取引に関する最終ご判断はお客様ご自身でご判断いただき、必要な場合には顧問会計士や顧問弁護士などにご相談の上でお取扱いいただきますようお願い申し上げます。

・本情報についてのご照会やコンサルティングのご相談につきましては、株式会社CCイノベーションまでお願い致します。

株式会社CCイノベーション 海外ビジネス担当

電話：076-223-9860 FAX：076-263-0241